

もっと前へ

～ただいたすら前へ～

2 学年学年だより
R8.1.14 発行

1 月はじめの全校集会での校長先生の話にもありましたが、2026 年の 干支（えと）は午（うま）。そして 60 年に一度巡ってくる「丙午（ひのえうま）」という年になります。この丙午の年に生まれた女性については、「気性が激しく、嫁ぎ先に災いをもたらす」といった迷信（科学的根拠は何もなく、ただの言い伝えです）があることから、60 年前の 1966 年は出生数が極端に少なく、1967 年生まれの子供から見て、ひとつ上の学年は他学年よりもクラス数が極端に少なかったことを覚えています。そのせいもあってか 1967 年は、反動で出生数が大きく回復した年となり、高校入試や大学入試などで苦労した世代でした。

さて今年、この丙午の年なのですが、今ではこんな迷信を信じる人もほとんどいないでしょうし、この手の報道もないため、このまま静かに風化していけばよいのになあ…と思います（何しろ、私の娘 2 人も今年の 3 月と 5 月に出産予定なものでして…）。

さて、後期後半が始まるとともに 1・2 年生は予餞会の準備、3 年生は私立高校入試を皮切りに、高校入試本番を迎えました。心配なのはインフルエンザ等の流行です。十分な栄養、手洗いとうがい、心がけましょう。

3 年生は今…

3 年生は今、受験のまっただ中です。1 月は私立高校入試、2 月末には公立高校入試になります。別の見方をすれば、「1 年後にはあなたたち 2 年生も高校入試を迎えている」ということです。さて、この高校入試に向けた「受験勉強」は、いつ頃から始めたら良いのでしょうか？

日頃の予習や復習・課題・テスト勉強等々を行うことは当然として、高校入試のための受験勉強はいつから始めたら良いのか、5 年前に卒業した生徒に実施したアンケートの回答をいくつか載せます。今後の参考にしてください。

質問：受験勉強はいつから始めましたか？

- 1 年生の頃から復習・予習、演習問題に取り組むなどをしてきた。
- 塾では中 2 の後半から受験生として扱われていた。
- (3 年生の) 4 月頃から始めた。夏休みからだ受験には間に合わない可能性があるのでは、4 月～6 月くらいから始めるのが、ちょうど良いと思う。
- (3 年生の) 4 月頃から始めてちょうど良かった。
- 4 月～5 月頃から始めたが、遅かった。2 年生から始めるべきだと思う。
- 塾の夏季講習から本格的に始めた。本当は 4 月からやった方がいいと思う。
- 3 年生の夏から本格的に始めたが、1・2 年生の苦手分野は、春から少しずつなくしていったので、良かったと思う。
- (3 年生の) 7 月から始めたが遅すぎた。もっと早くから始めておけば良かった。
- (3 年生の) 夏休み頃から本気を出して勉強を始めたけれど遅すぎた。いつから始めるとかではなくて、毎日の予習と復習を徹底した方がいい。
- 3 年生の夏休みからでは、もう遅かった。2 年生の後半からゆっくり、少しずつ始めておくべきだった。
- 夏休み前に始めたけれど、まわりの人よりも遅く、はじめから差ができていた。もっと早くから始めておけば良かった。
- 夏休み頃から始めた。2 年生の後半くらいから始めておけば良かった。
- (3 年生の) 9 月頃から始めたが、遅すぎた。
- まじめにやり始めたのは 3 年生の 10 月後半からだった。夏くらいからやり始めた方がいい。
- 本格的に始めたのは 3 年生の 10 月くらいだった。遅かった。1 年前からしっかり始めておくとうまく良いと思う。

あなたたちの公立高校入試日程は…

＜令和 9 年度千葉県公立高等学校入学選抜の日程について発表がありました＞

- ・ 出願期間…①インターネットによる出願は、令和 9 年 1 月 12 日（火）から令和 9 年 2 月 1 日（月）。
※インターネットにより必要な事項を入力して申し込みます。
②調査書等の書類提出は、令和 9 年 2 月 2 日（火）から令和 9 年 2 月 4 日（木）。
※調査書等の出願書類を志願する高校に原則、持参により提出します。
- ・ 学力検査…令和 9 年 2 月 16 日（火）及び 2 月 17 日（水）。
- ・ 結果発表…令和 9 年 3 月 2 日（火）。

2 月の行事予定

2 日（月）	全校評議会
4 日（水）	3 年生面接指導～5 日（5 時間授業・一斉下校）
6 日（金）	生徒委員会
11 日（水）	祝・建国記念の日
16 日（月）	学習サポート
17 日（火）	定期テスト（1 日目） 学習サポート 公立高校学力検査 1 日目（3 年生）
18 日（水）	定期テスト（2 日目） 公立高校学力検査 2 日目（3 年生）
23 日（月）	祝・天皇誕生日
27 日（金）	予餞会

第 4 回定期テストについて

学習サポート	2 / 16（月）	国語・英語	2 / 17（火）	理科・社会・数学
定期テスト	2 / 17（火）	国語・英語・家庭	2 / 18（水）	理科・社会・数学

★定期テストの日（2 / 17・18）は、給食がありません。
ご家庭で昼食の用意をお願いいたします。

＝日々雑感＝ 「長期目標を達成するために必要なこと」・・・（学年主任より）

先日、あるラジオ番組でこんな話を聞きました。

「人は目標を立てるけれども、なかなかその目標を達成することができる人は少ない。それは半年後とか 1 年後はこうなる…という遠い期間で達成する目標を立てるが、今日や今の近い時間の過ごし方が遠い目標と繋がっていないためだ」

ということです。具体的にいうと「半年後には体重を 3 kg 落とす」というダイエット目標を立てたとします。しかし、目標は半年後なので「今日は誕生日だからケーキを食べちゃおう」とか、「明日からダイエットを頑張るから、今日はあと一口食べちゃおう」とか考えてしまうからなのだそう。そこには、今日や今の延長線上に半年後があるという意識がありません。その結果、半年後のダイエットは失敗をしてしまうのです（ウ～ン耳が痛い…）。今日の「一口」が、今の「まあ今だけはいいか…」が、1 週間後・1 ヶ月後・半年後のダイエットの失敗へと繋がっているのです。

これはダイエットに限ったことではありません。勉強（受験勉強）でも同じなのです。自分が立てた目標を達成したいのなら、今日や今を変えることが必要なのです。

「絶対、〇〇高校に合格したい。もう受験勉強を始めなきゃ！」
と思ったら、自分の目標達成（〇〇高校合格）のために「今から」「今すぐに」一歩を踏み出すことが大切なのです。

そして目標を達成するためには、その目標が達成できることを自分で信じていくことが大切になります。「願えば叶う」ということが、よく言われるように、願わなければ当然、叶いません。ましてや自分で無理だと思っていることなど、叶はずがありません。自分を信じていくにはどうすればよいのでしょうか…。それには「自分はできる」「自分はやれる」「やればできる」ということを口に出して言ったりしていくことです。

「叶う」という字は、口に十（プラス）と書きます。口でプラスのことを言い続けていくことにより、物事は「叶う」のです。そして「願い」は強く願えば願うほど、目標達成に近づいていくのです。

「こうなったらいいな…」から「こうなりたい！」そしてさらには「こうなるぞ！」と口に出したり、強く念じていけば、目標の達成がより近くなるものなのです。

近づいてきた「第 4 回定期テスト」、3 月に予定されている「実力テスト」、そして 1 年後に控えた「高校入試」に向けての「一歩」を踏み出しましょう。